



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『再スタートです!!』

◆本日、夏休みが終わり、寺島中学校には生徒たちの活気が戻ってきました。今日から前期後半のスタートです。日々の学校生活そして学校行事をとおり、「知」「徳」「体」の全ての面で確実に成長できるよう、「明るく元気でたくましい寺中生」そして「ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生」の育成に、引き続き教育活動の充実に努めていきます。今後も保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご支援・ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

◆7月に学校公開を行い、保護者の方々にアンケートを実施しました。その中から……

●良い点

- ・生徒が飽きないようメリハリがあり、とても楽しかったです。
- ・先生のはりのある声で、後ろにもしっかり声が届いていました。
- ・小学校6年生の時の学校公開と違くホッとしました。
- ・生徒が落ち着いて楽しそうに授業が受けられていて、安心しました。
- ・クラスの雰囲気も明るく、先生の授業も明るく楽しいと感じました。
- ・子ども達が話しやすい雰囲気で、ちゃんと自分の意見や気持ちを話せていると感じました。
- ・タブレットを皆使いこなしていました。
- ・子ども達の間違えを「いい間違いしたね」と声を掛けして、深い学びに繋がってくださっていました。
- ・iPadを使って作業をしながらの授業で、とても分かりやすく、ただ教科書や資料を見るだけのものより良いと思いました。
- ・クラスと先生に一体感があるのが、授業の雰囲気から伝わってきました。

等々

●問題点

- ・数名のおしゃべりが過ぎる生徒がいたのが気になりました。
- ・男子の私語が多く、先生に注意されていました。
- ・理解できていない生徒もいる気がしました。
- ・もう少し、生徒に答えを求めると良いと思いました。
- ・グループ学習でしたが、だんだんと関係の無いおしゃべりが始まり、遊び出したりで、先生の声が聞こえない、指示が通らない状況になってしまっていました。
- ・比較的静かに授業が進行しているクラスと、そうでないクラスがあり、習熟度に偏りが出てしまいそうなので心配です。
- ・先生の声が小さく、一列目ぐらいまでしか聞こえないのではないかと、伝えたいことが伝わらないのではと心配になりました。
- ・冷房が効かないほどの古い施設で、生徒も先生も授業に集中できないくらいではないかと心配になってしまいました。

等々

良い点は更に伸ばし、ご指摘いただいた点は改善に向け取り組んでいきたいと思っております。9月7日～9日に学校公開を実施します。ご来校をお待ちしております!!

◆文部科学省が教員の勤務実態を調査したところ、国が残業の上限として示している月45時間を超えるとみられる教員が、中学校で77.1%に上ることが分かりました。また、「過労死ライン」と言われる月80時間の残業に相当する可能性がある教員は、中学校で36.6%でした。文部科学省は、教員の処遇の改善や働き方改革を進めることにしています。

本校においても長時間勤務をしている教員が半数以上いて、教員の働き方改革を進める必要があります。そこで10月の後期より、生徒の最終下校時刻等を変更する予定です。詳細につきましては、9月11日(月)の全校朝礼で生徒へ周知し、保護者の皆様方には文書等でお知らせをいたします。変更内容につきまして、ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。